２．３情報セキュリティ（２）（情報セキュリティの脅威（２））

問題１【解答：ウ】

・アドウェア

：広告を目的として配布される、一般的には無償のソフトウェアである。

・シェアウェア

：一定の使用期間後に、利用を続ける場合に料金を支払う必要のあるソフトウェアである。

・マルウェア

：悪意を持って作成されたソフトウェア（プログラム）の総称である。コンピュータウィルスや、ワーム、ボット、スパイウェアなどがある。（正解）

・ミドルウェア

：OSと応用ソフトウェア（アプリケーションソフトウェア）の中間に位置づけられる。複数の応用ソフトウェアが共通して利用するOSの基本機能を提供するソフトウェアである。

問題２【解答：エ】

マクロとは、処理手順をあらかじめ登録（定義）しておき、必要な時に呼び出して実行させる、ワープロソフトや表計算ソフトの機能である。マクロウィルスは、このマクロ機能を利用したウィルスであり、「ワープロソフトや表計算ソフトのデータファイルに感染する。」

ア：ボットに関する説明である。

イ：スパイウェアに関する説明である。

ウ：トロイの木馬に関する説明である。

問題３【解答：エ】

・キーロガー

：キーボード入力を記録する仕組み（ソフトウェア）を利用して、他人が入力した情報（パスワードなど）を不正に入手する攻撃である。

・ゼロデイ攻撃

：ベンダ企業がソフトウェアの脆弱性（セキュリティホール）を公表した場合、その修正プログラムが提供される前にっ脆弱性をあくようして行われる攻撃である。

・バッファオーバーフロー攻撃

：長い文字列などを送り続け、プログラムが確保したメモリ領域（バッファ）をあふれさせることにより、プロ食いラムのアクセス権を支配し、誤作動を起こさせる攻撃である。

・フィッシング

：実在する会社を装って偽電子メールを送ったり、ＤＮＳキャッシュポイズニング（ＤＮＳサーバのキャッシュ情報を改ざんする攻撃）を用いたりして、利用者を偽のＷｅｂページに誘導し、情報（パスワードなど）を入力させて不正に入手する攻撃である。

問題４【解答：イ】

スパムメールとは、受信者の承諾なしに不特定多数に一方的に送り付けられる広告メールのことである。迷惑メールの一種で、広告や動機などを目的としたダイレクトメールなどが該当する。

ア：　動機やメール魔人に関する説明である。

ウ：　オプトインメールに関する説明である。

エ：　チェーンメールに関する説明である。チェーンメールも迷惑メールに分類される。

問題５【解答：イ】

問題６【解答：エ】

問題７【解答：ア】

問題８【解答：】